

令和 3年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部地域包括ケア推進課

作成日 令和 4年 8月 5日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。										
No.	事務事業名	地域生活を支える体制の整備				コスト（事業費：千円）						
	令和 3年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	年間計画に従い、家族介護教室事業、生活支援・介護予防サービス基盤整備事業を実施した。			令和 2年度	令和 3年度	令和 3年度	令和 4年度			
今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	各事業に対する周知を引き続き行うことにより、誰もが住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、事業を展開していく。			決算	当初予算	決算	当初予算				
1	家族介護教室事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① 家族介護教室開催回数	回		9	6	9	0	537	249	537
	要介護高齢者を介護する家族等に対し、適切な介護知識・技術を習得することを目的とした教室を実施する。		② 家族介護教室参加人数	人		130	153	130				
			③						令和 5年度の優先度			
			令和 3年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルスの影響で開催できなかった教室もあり、実施回数は増加しなかったものの参加者数は計画値を上回った。感染予防対策でオンライン開催した教室もあり、工夫して実施することができている。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性（改善措置等）		<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止					
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		本事業は一部事業を委託して実施しており、近年は委託先が限られてきている。今後は本事業について周知し、委託先を増やしていきたい。								
2	生活支援・介護予防サービス基盤整備事業	活動指標名	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度 計画	令和 3年度 実績	令和 4年度 計画	令和 2年度 決算	令和 3年度 当初予算	令和 3年度 決算	令和 4年度 当初予算	
	全体事業概要		① 多様な主体間による連携強化のための勉強会・ワークショップ開催回数	回		15	15	15	0	10,279	9,659	10,231
	住み慣れた地域で、誰もが人生最期まで自分らしく生活できるよう生活支援サービスの体制整備を行う。地域ならではのサービス開発や、生活支援サービスを必要としている高齢者にサービスを迅速・適切に提供できるよう、生活支援コーディネーターや協議体の活動の中で取り組んでいく。		②									
			③						令和 5年度の優先度			
			令和 3年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	第2層生活支援コーディネーター5人とそれを取りまとめる第1層生活支援コーディネーター1人の合計6人を配置し、合計15回ワークショップを開催した。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性（改善措置等）		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止					
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		ワークショップ等であがった課題のうち必要なものは第1層協議体で議論し、地域住民や民間サービスと連携してサービスの創出など地域支援体制の強化を図る。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。